

# みんなできれいな街づくり

皆さんのご家庭から毎日出されるごみを処理するために、六十一年度は一トン当たり二万一千四百円（六十一年度は一万八千六百円）、一世帯で二万七千四百円もかかっています。市では、年々増え続けるごみの量と処理費用を少しでも減らすため「生ごみ処理器設置事業」や「資源ごみ回収運動」などを実施してきました。今年度もごみ減量作戦を進めていきますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

## 生ごみ処理器に補助金

市では、台所から出る生ごみ（野菜くず、残飯など）については、水分を十分に切ってから袋に入れて指定した日に出すように呼びかけてきました。しかし、一時預かり所は、相変わらずごみ袋から汚水が流れ出ていたり、指定日外に出されたりしています。このため野犬やカラスがごみを食い散らかし、近所のご家庭では悪臭のためたいへん迷惑しています。ま



▲生ごみ処理器は1450家庭で使われています。

た水分の多いごみは焼却炉に入れても燃えにくいいため重油を使って燃やしています。そこで市では、こうしたことを少しでも解消するため五十八年度から「生ごみ処理器設置事業」を実施しています。

この生ごみ処理器は、プラスチックの容器に野菜くずなどを投棄し発酵させるもので、二〜三カ月で良質の肥料になり花壇や畑などに使用できます。容器の価格は、百五十円のものから六千円前後ですが、市では半額

を補助（限度額三千五百円）しています。すでに千四百五十戸のご家庭で使われており、ごみの減量にお手伝いをいただいています。購入される方は指定販売店でお買い求めください。

### ▼指定販売店

- ・正札竹村（大町）
- ・農協各支所、出張所
- ・旭プラスチック（田代町）
- ・ホテヤ薬局（大町）

### 資源ごみ回収運動に参加ください

ごみ収集日に出されるごみの中には、新聞紙、ダンボール、酒瓶、鉄くず、雑誌など再利用できるものがあります。

市では、町内会、子供会などの団体の協力により、五十六年度から資源ごみ回収運動に取り組んできました。六十一年度は百三団体に参加し、市から約八十七万六千円の奨励金が交付されました。回収量が多かったのは賛ノ里子供会、次いで白沢親交会、釈迦内婦人会、有浦子供会、有浦六丁目町内会となっています。

資源ごみ回収運動には、次のように多くの効果や利点があります。

- ・資源が再利用されることになり、資源の節約になります。
- ・ごみが減量されて、処理費用の軽減になります。
- ・実施団体の活動資金が得られます。

物を大切に心が養われます。皆さんの地域でも、ぜひこの運動に参加してください。

### ごみを出すときはもう一度確認を

市では、ごみを可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、処理困難ごみの四種類に区分して収集しています。このうちごみ焼却施設に運ばれてきたごみは一万七千八百トンですが、焼却しても燃えないで出てくるごみ（金くずや石ころなど）が約三割、五百トンもあります。そしてこの燃えないごみが原因で焼却炉が故障し、六十一年度はその修繕に約六百万円もかかりました。ごみをくずかごに入れる前にもう一度確認を「家族みんなで話し合っていたいただきたいものです。」

### スプレー缶には穴をあけて

粗大ごみ処理施設では、皆さんの家庭から出された不燃ごみを処理していますが、スプレー缶に残っているガスに引火して爆発が起きていることがあります。

シンナーやペンキ、ガスボンベなどの空き缶を燃えないごみとして出すときは、次の点を必ず守ってください。①中身のガスは完全に使ってください。

②缶の中身が空であることを確認し、火気のない屋外で缶の底に穴をあけてください。

◆ごみ処理についてのお問い合わせは環境衛生課へどうぞ  
☎4212169、4344784

“とび出すな”  
ぼくたちみんなの  
合言葉

5月11日(月)～20日(水)

## 春の全国交通安全運動



運転する人は思いやりとゆとりをもって歩行者を守りましょう！

- ◆子供たちやお年寄りが交通事故にあわないよう、注意の「ひと声」をかけてあげましょう。
- ◆「酒を飲んだら運転しない、運転するときは酒を飲まない、飲ませない」の三ない運動を進めましょう。
- ◆シートベルトを正しく着けましょう。
- ◆ドライバードも歩行者も、交通ルールを守りましょう。